

久慈市の軌跡

広報で振り返る
久慈市の主なニュース



平成 28 年 11 月 1 日号

平成28年10月に開催された希望郷いわて国体。久慈では柔道競技が行われ(軟式野球は予備会場)地元出身の選手も大応援を受け、堂々とした戦いを見せました。



平成 26 年 10 月 1 日号

平成26年9月17日から20日にかけて、クライペダ市訪問団が来久。18日には姉妹都市締結25周年を記念した調印式が行われ、両市の友情と強い絆を再確認しました。



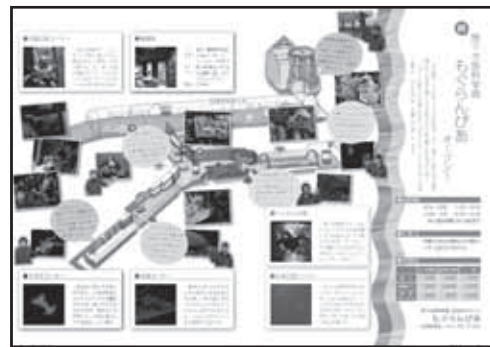
平成 22 年 11 月 1 日号

平成22年10月5日、久慈市と米国フランクリン市は姉妹都市締結50周年を迎えました。訪問団がフランクリン市を訪れ、両市の友好関係のさらなる発展を誓う同意書に調印。新たな一歩を踏み出しました。



平成 20 年 5 月 1 日号

平成20年4月8日に道の駅くじ・やませ土風館がオープン。市の観光拠点、街なかのシンボルとして整備され、現在まで約800万人が入場しています。



平成 28 年 5 月 1 日号

平成28年4月23日、東日本大震災で全壊した久慈地下水族科学館もぐらんぴあがリニューアルオープン。久慈市の復興のシンボルとしてたくさんの観光客が訪れています。



平成 30 年 6 月 1 日号

久慈市、洋野町、野田村、普代村で整備を予定している「広域道の駅」の整備基本計画を策定。現在も平成32年度の完成を目指し、事業を推進しています。



平成 21 年 7 月 1 日号

平成21年6月14日平庭高原闘牛場で全国闘牛サミット in 久慈記念闘牛大会が開催。約3,000人の観客は熱狂の渦に巻き込まれました。



創刊号

(平成18年3月15日号)

平成18年3月6日新・久慈市が誕生。これから久慈市の新たな歩みが始まりました。広報くじでは、市民の未来の久慈市に望むことを紹介しています。



平成 23 年 4 月 1 日号

平成23年3月11日、東日本大震災が発生。久慈市も甚大な被害を受けました。担当が見た津波や被害の状況、懸命に救助活動する人たちを紹介しています。



平成 25 年 6 月 1 日号

平成25年4月からNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の放送が開始。メインロケ地となった小袖を中心に多くの観光客が訪れました。その数はゴールデンウィークで約11万5千人。平成25年度の主要観光施設の入り込みは165万人にもなり、あまちゃん効果の高さを改めて感じさせました。



平成 21 年 3 月 1 日号

平成21年1月31日に両国国技館で行われた「栃乃花」の断髪式・年寄「二十山」襲名。現在は親方として後進を育成しています。その姿は、今も郷土の誇りです。



平成 28 年 9 月 15 日号

平成28年8月30日から31日にかけて、市内に甚大な被害をもたらした台風10号。被害額は約195億円となりました。

